

## 平成29年度 印教研 特別支援教育研究部 定期総会要項

日時：平成29年5月9日(火)

15:30～16:30

会場：ホテル日航成田

進行：印特研事務局

- 1 開会の言葉
- 2 研究部長挨拶
- 3 議長・書記選出
- 4 協議事項
  - (1) 平成28年度の事業報告と決算について
  - (2) 規約の改正について
  - (3) 平成29年度の研究主題について
  - (4) 平成29年度の事業計画と予算について
  - (5) 役員等の選出について  
役員選考委員会……………各部部长及び言語部部长  
事業部チーフ選考会……………各部部长事業部員
  - (6) 役員の承認について……………役員選考委員
  - (7) その他
- 5 事務局の委嘱……………研究部長
- 6 新役員挨拶
- 7 諸連絡
  - ・ 親睦会より
  - ・ 印特連より
  - ・ その他
- 8 閉会の言葉

協議事項

(1) 平成28年度の事業報告と決算について

① 特別支援教育研究部の事業

月日	事業名	内容	会場・発表者	参加者数	講師
5月10日	定期総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度の事業報告と決算について</li> <li>平成28年度の研究主題について</li> <li>平成28年度の事業計画と予算について</li> <li>役員選出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場：ホテル日航成田</li> <li>提案：事務局</li> <li>担当：役員選考委員会</li> </ul>	307	
6月7日	特別支援教育 研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体研修①(講義) 「県立特別支援学校高等部における進路指導について」</li> <li>全体研修② 平成27年度特別支援教育長期研修報告(講義) 「発達障害のある児童に効果的な体験的な学習についての一考察」</li> <li>事業部会議「各事業部の運営について」</li> <li>研修部研修(講義) 「特別支援学級担任として大切にしたいこと」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場：印旛教育会館</li> <li>担当：各事業部長</li> </ul>	131	小口 豊樹(印旛特別支援学校), 村上 義光, 桂津 孝典(印旛特別支援学校さくら分校) 楠川 栄治(四街道市立中央小学校) 山本 健太(佐倉市立小竹小学校)
8月4日	特別支援教育 夏季研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ別研修</li> <li>① 特担って、楽しいよ！～指導・支援及び学級教室経営の実践～</li> <li>② 特別支援学級(中学校)の進路指導について～具体的な事例をもとに～</li> <li>③ 障害者差別解消法からの好ましい支援や障害理解やらエトセトラ</li> <li>④ 読み書きや算数の指導～おすすめの教材・指導法～</li> <li>⑤ 特別な教育的ニーズのある児童生徒への支援について～子どもと保護者へのコーディネートを中心に～</li> <li>⑥ 将来の社会自立に向けて、今、何をどのように育てたら良いのでしょうか？</li> <li>⑦ 特別支援学級運営上の困難な事例への対応を考える</li> <li>⑧ 吃音のお子さんへの支援のあり方</li> <li>事業部会議「各事業部の運営について」</li> <li>研修部研修「私がこの夏お勤めするこの一冊」</li> <li>「特別支援学級担任として大切にしたいこと」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場：印旛教育会館</li> <li>担当：各事業部長 研究部員</li> </ul>	252	①大塚 修(佐倉東中) ②後藤 規和子(四街道北中) ③勝田 真至(香取特別支援学校) ④川合 立也(大日小) ⑤上田 朋弘(白井市教育委員会) ⑥林 羊子(二州小沖分校) ⑦山本 健太(小竹小) ⑧齋藤 恵美子(下総みどり学園)
8月24日	印旛地区教育 研究集会	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案1「個別の教育支援計画のあり方」～将来の自立につなげるよりよい支援の構築～</li> <li>提案2「院内学級における一人一人のニーズに応じた指導・支援のあり方」～児童の心身の状態に合わせた学習のあり方～</li> <li>事業部会議</li> <li>情報交換(ふれあい事業、振興大会等について)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場：プリミエール酒々井</li> <li>発表者 提案1：渡邊 靖博(四街道西中) 提案2：小田 幸枝(加良部小)</li> <li>担当：各事業部長 担当：部会長、印特達事務局など</li> </ul>	307	鈴木 直人(北総教育事務所)
11月29日	特別支援教育 授業研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業1 知的障害、自閉症・情緒障害特別支援学級 作業学習「頒布会に向けて作品を作ろう」「お客様に気持ち良く買い物をしていただける接客をしよう」</li> <li>授業2 知的障害、自閉症・情緒障害特別支援学級 国語科「絵本かるた」を楽しもう</li> <li>授業3 ことばの教室 言葉の指導「口蓋は構音のある子の指導」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業1：佐倉市立志津中 授業者：小泉 博樹, 石田 由佳子, 沢田 俊行</li> <li>授業2：佐倉市立志津小 授業者：太田 美並, 富田 美輝</li> <li>授業3：佐倉市立南志津小 授業者：川添 周子</li> </ul>	91	授業1：鈴木 直人(北総教育事務所) 授業2：越後眞 義文(佐倉市教育センター) 授業3：濱野 輝子(佐倉市教育センター)

月日	事業名	内容	会場・発表者	参加者数	講師
2月8日	特別支援教育 研修会 及び言語部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究集録作成</li> <li>・事業部会議</li> <li>・研修部研修（国立特別支援教育総合研究所制作の研修ビデオの視聴）</li> <li>・全体協議「今年度の活動のまとめと来年度の見直しについて」</li> <li>・全体研修「障害者差別解消法施行で学校教育に求められること」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場：印旛教育会館</li> <li>・担当：研究集録事業部</li> <li>・担当：各事業部長</li> </ul>	154	松浦 俊秀（敬徳大）

## ② 研究主題と重点事項の取組について

### 1 研究主題に関して

本研究部の研究主題「一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の推進と体制作り」に沿って、年間5回の研修会等を行った。国や県が「インクルーシブ教育システムの構築」に向けた取組を始めたことに伴い、各学校でも研修を進めているが、事務局では、印旛郡市特別支援教育振興大会の「現状報告」の発表において、「多様な学びの場」など、具体的な例について紹介した。研修運営部でも、夏季研修会のテーマ別研修において、さまざまな観点から学ぶ機会を設け、多数の研究部員が参加した。昨年4月、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が施行され、児童生徒への合理的配慮の不提供の禁止が義務づけられている。2月の研修会では、淑徳大学准教授・松浦俊弥先生を招いて、この法律の理念と実践に取り組む際の留意点について学んだ。学校全体で特別な教育的ニーズのある子どもたちを支援する校内体制を整えていく取組を進めていくため、本研究部の活動の充実をさらに図っていくことが必要である。

### 2 重点事項に関して

#### 〔1〕特別支援学級・通級指導教室における授業のあり方

8月の夏季研修会のテーマ別研修や、教研集会での発表と討議、11月の授業研究会における授業の参観と協議などを通して、研修を深めることができた。特に、特別支援学級の授業における「領域・教科を合わせた指導」「教科別の指導」「進路指導」「ことばの教室」等のあり方と実践例について詳しく学ぶ機会があった。定期総会で各学校へ配布する『研究集録』にも、各学校の授業実践がたくさん紹介されているので、活用していただきたい（印特研HP（<http://intokuren.jp/ken>）で、過去の冊子も含めて検索をかけることができるように作業を進めている）。

#### 〔2〕インクルーシブ教育システムの構築に向けた「校内体制作り」のあり方

特別支援教育コーディネーターとして、通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある児童生徒を支援する校内体制を整えていくために、「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」の作成、校内・校外との調整、保護者（家族）支援等の進め方は、大きなテーマである。昨年度は、夏季研修会のテーマ別研修会において、「保護者との連携のあり方」「個別の教育支援計画のあり方」などについて、具体的な例を通して学ぶことができた。特別支援教育振興大会の現状報告でも、事務局が具体的な実践例を紹介した。特別支援学校の通級指導を利用する児童生徒も増えている様子で、今後さらに多様な学びの場が整えられていくと思われる。今後も、具体的な実践を学ぶ機会を設ける方針である。

#### 〔3〕幼児期から中学校卒業後までの一貫した、園・学校間の連携のあり方

昨年度は、6月の研修会において特別支援学校の進路指導を学んだり、夏季研修会のテーマ別研修会において特別支援学校の実践例や中学校特別支援学級における進路指導の具体例について学ぶ機会を設けた。ここ数年の間に、知的な遅れのある生徒の中学校卒業後の進路先は選択肢が増え、一人一人にあった学校へ進むことができる環境が整ってきている。一方、知的な遅れはな

い「発達障害」のある生徒の進路に関しては課題（たとえば、療育手帳がないために特別支援学校へ進むことが難しいこと、高校受験に際して調査書の評定の仕方が各学校で必ずしも統一されていないこと等）が山積している。この問題は、知的な遅れはない「発達障害」の児童が、小学校から中学校へ進学する際に、特別支援学級で支援を受ける（続ける）か、通常の学級で「中1ギャップ」という言葉に代表される多少の困難を前提にして学ぶか、という問題に直結している。それぞれに一長一短があるのが現状であるが、制度の不備という面もあり、関係機関への働きかけが必要なこともある。一方、小学校では、入学前に保育園や幼稚園との情報交換を詳しく行うことで事前に受け入れ体勢を整え、「小1プロブレム」を少なくしようと各学校で工夫しつつあるが、昨年度は具体的な事例を共有する機会を持つことはできなかった。どちらの問題についても深く掘り下げていくことはできなかったが、こうした現状を研究部員で共有していくことの重要性を確認することができた。今後も、よりよい取組へと改善していくため、研修を深めていく方針である。

### ③ 印旛特別支援教育研究連盟との共催事業

月日	事業名	内容	備考
5月10日	総会・研修会	特別支援教育に関する講演	会場：印旛教育会館
6月・7月	背い麦の子ふれあい事業	各部会の計画により実施	
10月12日	第50回印旛郡市 特別支援教育振興大会	特別支援教育に関する講演や児童生徒の学習発表を通して地域に理解を広げる。	会場：富里中央公民館
10月下旬～ 12月初旬	児童生徒作品巡回展	児童生徒の作品を展示して、特別支援教育に対する理解を広げる。	各部会にて実施
10月12日 2月8日	広報誌「道標」の発行	特別支援教育に関する実践や情報を紹介し、理解を広げる。	各学校、特別支援学級担任、関係機関・施設・団体等へ配布

### ④ 平成28年度 特別支援教育研究部 決算書

収入金額 422,212円  
 支出金額 421,446円  
 差引残高 766円

#### 1 収入の部

単位(円)

項目	予算額	決算額	増減	備考
繰越金	10,212	10,212	0	
印教研研究部費	412,000	412,000	0	
合計	422,212	422,212	0	

#### 2 支出の部

単位(円)

項目	予算額	決算額	増減	備考
謝金	30,000	40,000	▲10,000	講師謝礼
研修費	45,000	39,091	5,909	研修資料費
通信運搬費	11,000	3,920	7,080	郵送代
事務費	30,000	21,355	8,645	事務消耗品・封筒
会場費	83,000	88,640	▲5,640	会場借用等
研究集録作成費	184,000	189,000	▲5,000	製本費等
言語部会補助	25,000	25,000	0	研修費等
予備費	14,212	14,440	▲228	茶菓費等
合計	422,212	421,446	766	H29年度会計へ繰り越し

⑤各部会の事業報告 (\*は、印特連主催の「青い麦の子ふれあい事業」として実施)

部会	事業名	期日	会場
1部会	特別支援教育研修会	8月26日(金)	プリミエール酒々井
	小中合同野外学習会	11月2日(水)	アンデルセン公園
	特別支援教育研修会	11月30日(水)	プリミエール酒々井
	学習発表会準備会	1月24日(火)	プリミエール酒々井 佐倉市民音楽ホール
	*小中合同学習発表会 (ふれあい事業)	1月25日(水)	プリミエール酒々井 佐倉市民音楽ホール
2部会	*なかよし交流会(成田市)	6月24日(金)	中台運動公園体育館
	*なかよし交流会(栄町)	11月8日(火)	栄町立安食小学校
	*なかよし交流会(富里市)	12月6日(火)	富里市立富里中学校
	青い麦の子作品展	11月19日(土)~30日(水)	もりんぴあこうづ
3部会	特別支援教育研修会	5月13日(金)	松山下公園会議室
	*小中合同学習会(ふれあい事業)	6月17日(金)	松山下公園体育館
	特別支援教育研修会	7月26日(火)	松山下公園会議室
	特別支援教育研修会	2月1日(水)	松山下公園会議室
4部会	青い麦の子「友だちつくりの会」実行委員会①	5月13日(金)	八街中学校
	青い麦の子「友だちつくりの会」実行委員会②	5月27日(金)	八街北小学校
	青い麦の子「友だちつくりの会」準備会	6月23日(木)	八街市中央公民館
	*青い麦の子「友だちつくりの会」	6月24日(金)	八街市中央公民館
	八街北中学校区合同校外学習	10月14日(金)	千葉ポートタワー
	八街中学校区合同校外学習	11月4日(金)	千葉市動物公園
	八街南中学校区合同校外学習	11月10日(木)	千葉市科学館
	八街中央中学校区合同校外学習	12月1日(木)	千葉県立中央博物館
	卒業生を送る会実行委員会①	12月2日(金)	笹引小学校
	卒業生を送る会実行委員会②	1月20日(金)	八街北小学校
	小中合同学習会「卒業生を送る会」準備会	2月15日(水)	八街市中央公民館
	小中合同学習会「卒業生を送る会」	2月16日(木)	八街市中央公民館
	特別支援教育研修会	2月16日(木)	八街市中央公民館
5部会	特別支援教育研修会	5月20日(金)	中央小学校
	特別支援教育研修会	6月21日(火)	四街道総合公園体育館
	*ふれあい運動会(ふれあい事業)	6月22日(水)	四街道総合公園体育館
	特別支援教育研修会	7月28日(木)	わろうべの里
	特別支援教育研修会	8月26日(金)	わろうべの里
	小中合同学習会	11月9日(水)	成田ゆめ牧場
	特別支援教育授業研修会	12月1日(木)	吉岡小学校
	特別支援教育研修会	1月13日(金)	中央小学校
	小中合同学習会	1月25日(水)	和良比小学校
言語部会	言語部会研修会	8月4日(木)	印旛教育会館
	言語部会研修会	2月8日(水)	印旛教育会館

【参考】各市町の事業報告

市 町	事 業 名	期 日	会 場
佐倉市	佐倉市児童生徒作品巡回展覧会	2月1日(水) ～2月15日(水)	JR佐倉駅改札通り 市民ギャラリー
酒々井町	ふれあい交流会 卒業を祝う会	6月2日(木) 1月25日(水)	酒々井中学校 酒々井小学校
成田市	成田市小中合同交流会 Aグループ Bグループ Cグループ Dグループ なかよし発表会	10月4日(火) 10月5日(水) 10月25日(火) 11月8日(火) 12月2日(金)	手賀の丘少年自然の家 手賀の丘少年自然の家 手賀の丘少年自然の家 手賀の丘少年自然の家 大栄公民館
富里市	小中合同校外学習 振興大会学習発表の練習会  印旛郡市特別支援教育振興大会学習発表	7月11日(月) 9月27日(火) 9月30日(金) 10月4日(火) 10月11日(火) 10月12日(水)	千葉市動物公園 富里中央公民館 富里中央公民館 富里中央公民館 富里中央公民館 富里中央公民館
栄町	小中合同学習会(グループ体験学習) 小中合同学習会(卒業を祝う会)	6月17日(金) 2月17日(金)	千葉市動物公園 ふれあいプラザさかえ
印西市	印西市合同学習会 卒業を祝う会(新印西地区内小学校) 卒業を祝う会(旧印西地区内小学校) 卒業を祝う会(中学校)	10月6日(木) 2月15日(水) 2月16日(木) 2月17日(金)	松山下運動公園 印西市立小林小学校 印西市立小倉台小学校 印西市立小林中学校
白井市	はじめましての会 お楽しみ会 校外学習 ありがとうさようならの会 白井中学校区 大山口中学校区 南山中学校区 七次台中学校区 桜台中学校区	5月20日(金) 12月7日(水) 1月25日(水) 2月 ↓	白井第一小学校 西白井複合センター 鉄道博物館 各中学校区の学校 ↓

## (2) 平成29年度の研究主題について

### ◎研究主題 一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の推進と体制作り

「障害者基本法」及び「学校教育法施行令」の改正を経て、平成26年1月「障害者の権利に関する条約」が批准された。平成28年4月からは、「障害者差別解消法」が施行され、学校でもく合理的配慮の適切な提供が義務づけられている。また、インクルーシブ教育システムの構築に向けて、児童生徒の教育的ニーズに応じることができる校内体制作りが各校に求められている。その際、関係機関との連携、特に幼小・小中・中高、あるいは小中と特別支援学校のように、就学前・卒業後の園・学校との連携を深めることがますます重要となっている。

本研究部では、特別支援学級に在籍する児童生徒に対する適切な指導・支援のあり方を中心に、これまで研究を進めてきた。印旛地区では、特別支援学級と通級指導教室の数やそこで学ぶ児童生徒の数が毎年増加しており、担任・担当者（＝研究部員）の数も増加している。また、通常の学級に在籍する児童生徒の教育的ニーズに対する支援も進んでおり、特別支援教育コーディネーターとして関わる研究部員も多い。

各研究部員は、経験してきた内容や習得している知識・技能はさまざまであるが、児童生徒一人一人の教育的ニーズによりよく対応するために、さらに専門性を高めていくことが必要である。特別支援教育についての理解をさらに深め、児童生徒一人一人の教育的ニーズを正しく把握し、よりよい指導・支援を進めることで、校内や地域の支援体制が充実していくことをめざし、本主題を設定した。

#### ◎今年度の重点事項

- ① 特別支援学級・通級指導教室における適切な授業のあり方
- ② インクルーシブ教育システムの構築に向けた「校内体制作り」のあり方
- ③ 幼児期から中学校卒業後までの一貫した、園・学校間の連携のあり方

#### ◎活動の内容

- ① 専門部（事業部・研修部）に分かれて研修する。

\* 経験豊かな研究部員が事業部（「部会長」・「広報」・「進路」・「研究集録」・「HP」・「研修運営」・「カレンダー」）に所属して、研究部の各事業の中心となって活動する。その他の研究部員は「研修部」に所属し、各研修会において「事務局」と「研修運営事業部」が企画した内容の研修に参加する。

- ② 授業研究会を行う。

11月下旬ごろ 4部会（八街市）の小中学校3校を会場に実施する。

- ③ 各自の研修実践を『研究集録』にまとめる。

\*各自が作成したレポート（A4版4ページ以内）をまとめ、製本する。

(3) 平成29年度の事業計画と予算について

① 平成29年度 特別支援教育研究部 事業計画(案)

期 日	時 間	行 事 名・内 容	会 場
5月 9日(火)	15:30～ 16:30	定期総会 ・事業報告と決算・研究主題 ・事業計画と予算・役員選出	ホテル日航成田
6月 7日(水)	13:00～ 16:30	特別支援教育研修会 ・全体研修 ・事業部会議 ・研修部研修	印旛教育会館
7月31日(月)	8:30～ 12:00	特別支援教育夏季研修会 (含む言語部会研修会)	印旛教育会館
8月23日(水) (印教研行事)	9:30～ 16:30	・提案(指定枠:佐倉・酒々井A〔佐倉地区と酒々井町〕地区,印西B〔旧印旛村・本埜村と小林中〕) (自由枠:立候補募集中・6/7まで) ・事業部会議 ・その他(振興大会,研究集録等)	成田国際文化会館 注:例年と異なる!
11月下旬 (期日未定)	13:00～ 16:30	特別支援教育授業研究会 (指定:八街市)	八街市内小学校 八街立内中学校
2月 7日(水)	13:00～ 16:30	特別支援教育研修会 (含む言語部会研修会) ・研究集録の作成 ・全体研修 ・事業部会議	印旛教育会館

② 平成29年度 特別支援教育研究部 予算(案)

収入総額 432,766円  
支出総額 432,766円  
差引残高 0円

1 収入の部

単位(円)

項 目	28年度予算額	29年度予算額	増減	備考
繰越金	10,212	766	▲9,446	前年度繰越金
印教研研究部費	412,000	432,000	20,000	
合 計	422,212	432,766	10,554	

2 支出の部

単位(円)

項 目	28年度予算額	29年度予算額	増減	備考
謝 金	30,000	40,000	10,000	講師謝礼
研 修 費	45,000	40,000	▲5,000	研修資料費
通信運搬費	11,000	5,000	▲6,000	切手代
事 務 費	30,000	25,000	▲5,000	事務消耗品費
会 場 費	83,000	90,000	7,000	会場借用等
研究集録費	184,000	195,000	11,000	製本費等
言語部会補助	25,000	25,000	0	研修費等
予備費	14,212	12,766	▲1,446	予備費
合 計	422,212	432,766	10,554	



③各部会の事業計画 (\*は、印特連主催の「青い麦の子ふれあい事業」として実施)

部会	事業名	期日	会場
1部会	特別支援教育研修会	8月25日(金)	プリミエール酒々井
	小中合同野外学習会	11月1日(水)	未定
	特別支援教育研修会	12月1日(金)	プリミエール酒々井
	学習発表会準備会	1月23日(火)	プリミエール酒々井 佐倉市民音楽ホール
	*小中合同学習発表会 (ふれあい事業)	1月24日(水)	プリミエール酒々井 佐倉市民音楽ホール
2部会	*青い麦の子なかよし交流会(成田市)	6月23日(金)	中台運動公園体育館
	特別支援教育研修会	8月2日(水)	成田中央公民館
	*富里市青い麦の子合同学習発表会	10月31日(火)	富里中央公民館
	*栄町小中合同学習発表会	11月7日(火)	未定
	*青い麦の子なかよし発表会(成田市)	12月1日(金)	成田国際文化会館
3部会	特別支援教育研修会	4月14日(金)	本埜公民館
	*小中合同学習会(ふれあい事業)	6月14日(水)	松山下公園体育館
	特別支援教育研修会	7月25日(火)	松山下公園会議室
	特別支援教育研修会	2月1日(木)	松山下公園会議室
4部会	青い麦の子「友だちつくりの会」実行委員会①	5月12日(金)	実住小学校
	青い麦の子「友だちつくりの会」実行委員会②	5月26日(金)	実住小学校
	青い麦の子「友だちつくりの会」準備会	6月22日(木)	八街市中央公民館
	*青い麦の子「友だちつくりの会」	6月23日(金)	八街市中央公民館
	八街南中学校区合同校外学習	10月10日(火)	千葉市動物公園
	八街中央中学校区合同校外学習	11月1日(水)	千葉市科学館
	八街中学校区合同校外学習	11月2日(木)	未定
	八街北中学校区合同校外学習	11月上旬(調整中)	成田方面
	卒業生を送る会実行委員会①	12月1日(金)	実住小学校
	卒業生を送る会実行委員会②	1月19日(金)	実住小学校
	小中合同学習会「卒業生を送る会」準備会	2月14日(水)	八街市中央公民館
	*小中合同学習会「卒業生を送る会」	2月15日(木)	八街市中央公民館
特別支援教育研修会	2月15日(木)	八街市中央公民館	
5部会	特別支援教育研修会	5月12日(金)	四和小学校
	小中合同学習会	6月27日(火)	アンデルセン公園
	特別支援教育研修会	7月27日(木)	わろうべの里
	特別支援教育研修会	8月25日(金)	わろうべの里
	特別支援教育研修会	10月17日(火)	四街道総合公園体育館
	*ふれあい運動会(ふれあい事業)	10月18日(水)	四街道総合公園体育館
	特別支援教育授業研修会	11月17日(金)	千代田中学校
	特別支援教育研修会	1月12日(金)	四和小学校
	小中合同学習会	1月24日(水)	中央小学校
	言語部会	言語部会研修会	7月31日(月)
言語部会研修会		2月7日(水)	印旛教育会館

【参考】各市町の事業計画

市 町	事 業 名	期 日	会 場
佐倉市	佐倉市児童生徒作品巡回展覧会	2月頃（未定）	J R 佐倉駅改札通り 市民ギャラリー
酒々井町	ふれあい交流会 卒業を祝う会	6月 6日（火） 1月24日（水）	酒々井中学校 酒々井小学校
成田市	成田市小中合同交流会 Aグループ Bグループ Cグループ Dグループ	10月 3日（火） 10月 6日（金） 10月17日（火） 10月31日（火）	手賀の丘少年自然の家 手賀の丘少年自然の家 手賀の丘少年自然の家 手賀の丘少年自然の家
富里市	小中合同校外学習 なかよし交流会（南中学区） なかよし交流会（富里中学区） なかよし交流会（北中学区）	6月13日（火） 6月 6日（火） 7月14日（金） 12月～1月（未定）	千葉市動物公園 富里市立富里南中学校 富里市立富里中学校 未定
栄町	小中合同学習会（グループ体験学習） 小中合同学習会（卒業を祝う会）	6月16日（金） 2月16日（金）	船橋アンデルセン公園 ふれあいプラザさかえ
印西市	卒業を祝う会（新印西地区内小学校） 卒業を祝う会（旧印西地区内小学校） 卒業を祝う会（中学校）	2月 ↓	学校区内の学校 ↓
白井市	はじめましての会 お楽しみ会 校外学習 ありがとうさようならの会 白井中学校区 大山口中学校区 南山中学校区 七次台中学校区 桜台中学校区	5月19日（金） 12月15日（金） 1月24日（水） 1月～2月 ↓	アンデルセン公園 西白井複合センター 鉄道博物館 中学校区内の学校 ↓

④ 印旛特別支援教育研究連盟〔略称：印特連〕の事業（予定）

事業名	開催日	会場
合同役員会議	4月12日(水)	印旛教育会館
総会・研修会	6月14日(火)	印旛教育会館
青い麦の子ふれあい事業	各部会の計画による (開催日と会場は、P8・P9を参照)	
広報誌「道標」の発行	10月18日(水) 2月7日(水)	各学校、関係施設・団体へ配付
児童・生徒作品巡回展	10月下旬～12月上旬	各部会にて実施

\* 印特連は、本研究部及び、印旛地区特別支援学級設置校校長会、印旛地区の県立特別支援学校（印旛特支、富里特支、千葉盲、四街道特支）で構成している団体の名称。

\* 昨年度まで実施していた印旛郡市特別支援教育振興大会は、理念を引き継いで、各地域ごとに開催する予定（6月の総会で、決定する見込み）。

⑤ 千葉県特別支援教育研究連盟（県特連）の事業（予定）

事業名	開催日	会場
定期総会	5月22日(月)	ホテルポートプラザちば
千葉県特別支援教育研究協議会	2月2日(金)	千葉県教育会館

⑥ 全日本特別支援教育研究連盟（全特連）の事業（予定）

事業名	開催日	会場
第40回発達障害教育夏期セミナー 千葉会場	8月7日(月)	ホテルポートプラザちば
	8月8日(火)	
第51回関東甲信越地区特別支援教育 研究協議会東京大会	8月9日(水)	東京都内
第56回全国大会山口大会	10月26日(木)	山口市民会館
	10月27日(金)	山口市内小学校・中学校・特別支援学校

(4) 役員等の選出について

- \* 役員（研究部長・副部長・顧問）は、定期総会の役員選考委員会で理事が協議の上、提案する。
- \* 理事は、各部長および言語部会長が務め、各部会の部員が互選して定期総会までに決める。
- \* 事業部長は、定期総会で各事業部会の部員が互選する。
- \* 事務局長および事務局員は、研究部長が委嘱する。

## (5) 役員等の承認について

役職名		氏名	学校名
研究部長			
副部長			
顧問			
理事	1 部会長	櫻井 香央里	井野小学校
	2 部会長	吉原 千晶	根木名小学校
	3 部会長	篠田 倫子	原山小学校
	4 部会長	新田 小喜美	実住小学校
	5 部会長	榎本 洋子	四和小学校
	言語部会長	小原 裕子	白井第三小学校
事業部長	広報		
	ホームページ		
	進路		
	研究集録		
	カレンダー		
	研修運営		
親睦会長			(4部会)

## 5 事務局の委嘱について

役職名	氏名	学校名
事務局長		
事務局次長		
事務局員		

平成29年度 事業部等一覧（各部会代表）

\* 事務局補助員を廃止し、新しく「カレンダー事業部」を設ける（振興大会の終了により、原画を市町単位で取りまとめる必要があるため）。

	主な活動内容	1部会	2部会	3部会	4部会	5部会
部会長	・部会の責任者 ・ふれあい事業に関する情報交換を行う	櫻井 香央里 (井野小)	吉原 千晶 (七栄小)	篠田 倫子 (原山小)	新田 小喜美 (実住小)	榎本 洋子 (四和小)
市町代表	・市町の連絡役 ・部会長不在時の代理	高橋 信貴 (南志津小) 瀧口 誠之 (酒々井中)	森 英則 (平成小) 木川 朝子 (根木名小) 白井 正知 (安食台小)	佐藤 新太郎 (小林中) 神成 由紀子 (白井第一小)	安富 由加里 (八街北中)	澤村 仁 (大日小)
広報	* 広報誌「道標」と振興大会「要項」の作成 ・原稿依頼・回収 ・編集 ・発送 等	真下 祐子 (佐倉東小) 田辺 誠 (白井中) 田中 真理 (酒々井小)	亀田 真季 (加良部小) 鈴木 恭代 (公津小) 鈴木 暁光 (大須賀小) 石田 陽平 (富里小) 関口由美子 (富里第一小) 長谷 幸子 (栄中)	林 秀之 (高花小) 仁平 恵子 (内野小) 高橋 忠男 (桜台中)	小林 直彦 (八街中央中)	野口 結梨 (四街道小) 加藤 雅子 (旭小) 深澤 朱美 (四街道小)
H P	・部会行事、各市町行事の概要を紹介する画像とコメントを指定のアドレスに送付する。	羽田 光子 (根郷中) 川合 立也 (志津小)	廣瀬 聡美 (公津の杜小) 水野 貴章 (富里中) 川村 利枝 (竜角寺台小)	岡本 英信 (船穂小) 松井 美恵 (南山小)	富田 玲 (八街中央中)	根本 徹 (和良比小) 楠川 栄治 (中央小)
進路	・進路の実態調査 ・資料作成 ・情報提供 等	及川 友美 (白井南中) 野口 弘美 (酒々井中)	高津 憲一郎 (中台中) 崎元 康弘 (富里中) 長島 寿美子 (栄中)	佐藤 千恵 (小林中) 小西 拓郎 (印西中) 菅原 昭子 (大山西中)	加藤 裕資 (八街南中) 小笠原 栄一 (八街中)	後藤 規和子 (四街道北中) 古賀 紀子 (旭中)
研修運営	・研修会における講座の企画・運営 ・特別支援教育に関する資料の収集と紹介 等	山本 光子 (上志津小) 越後貫 義文 (根郷小) 大塚 修 (佐倉東中) 倉田 綾子 (王子台小)	工藤 直子 (橋賀台小) 楠岡 正枝 (三里塚小) 藤原 香子 (下総みどり学園)	有田 菜穂子 (原小) 小林 紀子 (木下小) 豊田 成恵 (白井第三小) 和田 亜矢子 (南山小)	小塚 祥子 (八街北小) 山本 亜紀子 (八街東小)	嶺田 清恵 (旭小) 松井 紀江 (栗山小)

	主な活動内容	1部会	2部会	3部会	4部会	5部会
研究集録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要項作成</li> <li>・取りまとめ</li> <li>・作成会の企画運営</li> <li>・内容点検</li> <li>・印刷業者との渉外</li> <li>・関係機関への送付</li> </ul>	知念 良博 (志津中) 小泉 弘樹 (志津中) 井坂 美由紀 (下志津小)	村井 佳織 (本城小) 三浦 房子 (久住小) 伊藤 佳美 (富里南小) 西川 武志 (安食小)	渡邊 朋子 (平賀小) 山本 のぶ子 (小林北小) 和地 直子 (大山口小)	小堀 悟 (朝陽小)	篠原 真理 (南小) 市村 富美子 (山梨小)
カレンダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原画の募集</li> <li>・作品のとりまとめ</li> <li>・審査会の企画運営</li> <li>・頒布に関する作業等</li> </ul>	工藤 潤 (間野台小) ヨコタ由美子 (酒々井中)	清水 千明 (成田小) 會田 聡 (日吉台小) 猪熊 香織 (安食小)	佐藤 浩美 (大森小) 櫻木 知子 (七次台小)	高柳 浩一 (八街東小)	伊藤 里枝 (吉岡小)
親睦会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇親会の計画・連絡と取りまとめ等</li> </ul>	橋口 祥代 (西志津小) 小川 利明 (大室台小)	大内 友美 (神宮寺小) 石田 幸子 (富里北中) 立田 愛 (竜角寺台小)	鈴木 靖恵 (原小) 廣田 恭子 (南山中)	田原 康介 (実住小) 砂川 文作 (実住小)	黒田 奈穂美 (中央小)

\* 部会長，または上記の各事業部（広報・HP・進路・研修運営・研究集録・カレンダー）に所属しない研究部員は，全員が研修部に所属する。各研修会において事業部会議を行っている際，＜研修部＞としてミニ講座等の活動に参加する。

\* 学校事情等で，各研修会の事業部会議に参加できない場合，事業部員は部会長に相談して，部会の研修部員の中から代理の出席者を依頼し，研修会前日までに該当する事業部の事業部長に報告する。代理で出席した部員は，事業部で話し合った内容等を事業部員へ伝達する。

\* 各研修会の運営分担（司会，記録，受付，駐車場 等）

2部会	5部会	1部会	4部会	3部会
6/7(水) 研修会 印旛教育会館	7/31(月) 夏季研修会 印旛教育会館	8/23(水) 教研集会 成田国際文化会館	11月中旬 授業研究会 八街市内小中学校	2/7(水) 研修会 印旛教育会館

> 各部会で担当を決め，当日開始時刻の30分前を目安に集合する。具体的な分担は，事務局から依頼する内容をもとに，部会長が当日1週間前を目安に割り振る。

# 印特研規約

第1条 本研究部の名称は、印旛地区教育研究会特別支援教育研究部（略称：印特研）という。

第2条 (目的)

本研究部は、特別な教育的ニーズのある子どもの権利を守り、その発展を正しく保障するため、教育と福祉の向上・普及に努めるとともに、自主的・民主的な研究活動に取り組む。

第3条 (部員)

- 1 第2条の目的に賛同する会員であれば、何人も平等の資格で活動することができる。
- 2 特別支援学級の担任と通級指導教室の担当者は、部員となる。
- 3 部員は、個人（またはグループによる）の研究成果や本研究部の運営についての意見を発表することができる。

第4条 (事業) 本研究部は、第2条の目的達成のために、次の事業を行う。

- 1 組織活動の強化。
- 2 研究活動を活発にするための協議会・研究会・講演会等の開催。
- 3 他の民間研究団体や関係諸団体と正しく提携していく活動。

第5条 (組織)

- 1 本研究部に次の機関を置く。

総会・役員会

- 2 総会は、最高の決議機関であり、出席者をもって構成し、年1回開く。

総会は、次のことを決める。

役員を選出、規約の制定・改廃、事業計画および決算、他団体への加入脱退、その他必要なこと。

- 3 役員会は、総会に次ぐ決議機関であり、必要に応じて開催する。

- 4 本研究部は、地区別の部会・障害別の部会を設けることや、目的に応じた事業部をもつことができる。

第6条 (役員等)

- 1 本研究部は、次の役員を置く。

部長1名 副部長若干名 顧問若干名

- 2 部長は本研究部を代表し、副部長は部長を補佐し、部長に事故がある時は、これを代行する。

顧問は、部長の求めに応じて、本研究部の運営に係る相談に応じる。

役員を選出は、役員選考委員会で理事（各部会長と言語部会長）が協議し、提案する。

- 3 役員の任期は、1年とする。再任を妨げない。

- 4 研究部長は、事務局長および事務局次長・事務局員を委嘱する。

第7条 (財政)

- 1 本研究部の経費は、補助金による。

- 2 会計年度は、4月1日より翌年3月31日までとする。

## 北総特別支援教育研究会へのお誘い

本会は、どこにも帰属せずに純粋にお子さんの笑顔のために自主的に研修を続けて 20 年近く経とうとしています。設立当時は 2、30 代で若かったメンバーもそろそろ後進の育成をしていかなければならない年代になりました。その間、自主研修を続けて会員のそれぞれは特別支援関連の学会に所属したり、資格も習得したりしました。これから、印旛の特別支援教育を担う皆さんに私たちがお子さんの指導の中で学んだことを引き継ぎたいと思っています。1年間でどれだけお伝えできるかはわかりませんが、一緒に特別支援教育について学びましょう。ご参加をお待ちしております。

日時:ほぼ毎月第3土曜日 9:00~12:00 参加費:無料

場所:印旛教育会館 第1会議室(1階の奥です。)

研修の計画(もちろん興味のある話題への一回のみのご参加も大歓迎です。)

研修月日	内容	話題提供者
5月20日	個別の支援計画と個別の指導計画の作成について ——合理的配慮の学校での生かし方を含めて	勝田真至 香取特別支援学校コーディネーター
6月17日	お子さんの実態のつかみ方 ——障害種に合ったアセスメントとは	相川智子 酒々井小特別支援学級担任 特別支援教育士
7月15日	生活単元学習のアイデア ——2学期の実践に向けた計画の仕方	門倉秀子 山王小特別支援学級担任 特別支援教育士
9月16日	知能検査の種類と活用 ——発達障害のお子さんへの支援を含め	齊藤恵美子 下総みどり学園通級担当 特別支援教育士
10月21日	WISC-IVの検査の仕方と読み取り	未定(できるだけ少人数にわけて のワークを予定しています。)
11月18日	お子さんの問題行動と 好ましい行動への導き方その1 ——応用行動分析の活用	勝田真至
12月16日	自立活動と S-M 社会生活能力検査	玉造広美 川上小特別支援学級担任
1月20日	お子さんの問題行動と 好ましい行動への導き方その2	少人数でのケース会議形式での 演習を予定しています。
2月17日	次年度への引継ぎの仕方	深澤朱美 四街道小特別支援学級担任 特別支援教育士

参加申し込みは原則不要ですが、資料準備のため、お近くの本会メンバー(話題提供者)にご連絡をいただくとありがたいです。また、本会には、常時ではありませんが、医師や臨床発達心理士なども参加しています。



障害のある子の保育・教育施設の情報提供について（お願い）

H29.5.9  
印特研広報部

毎年、障害のある子の保育・教育施設等の情報を集め、冊子やHPに掲載してきました。今年度は、先生方がご存じの施設等について広く情報を教えていただきたいと考えています。つきましては、担任している学級で、以下に記載したもの以外の施設等を利用していらっしゃる方がいらっしゃいましたら、情報として施設名と所在市町を教えてくださいと助かります。（裏面FAXをご利用ください）後日、広報部で施設等と調整をとり可能であれば情報として掲載していきたいと思っております。

お忙しいところお手数をおかけしますが、よろしくお願ひします。（×切5/23）

	施設名	所在地	電話
1	佐倉市さくらんぼ園 佐倉市さくらんぼ園 れいんぼー	佐倉市大森塚187	043-484-1050
2	佐倉市ことばと発達のかげ屋	佐倉市江原台2-27	043-485-6712
3	こども発達支援 モチモチの森	佐倉市臼井田1221-1	043-308-7370
4	成田市こども発達支援センター	成田市赤坂1-3-1	0476-26-9918
5	四街道市ことばのかけあそび	四街道市西館野団地	043-421-8100
6	四街道市児童デイサービスセンター くれよん	四街道市和良比635-4	043-433-6301
7	八街市幼児ことばのかけあそび	八街市八街35-29	043-443-1111
8	八街市立つくし園	八街市八街550-5	043-444-4153
9	印西市立子ども発達センター	印西市高花2-1-5	0476-40-6551
10	富里市国崎マザーズホーム	富里市七栄653-2	0476-92-1302
11	臼井市こども発達センター	臼井市坂1123	047-497-3489
12	マーブルキッズ	臼井市谷田783-14	047-402-3856
13	酒々井町ことばの教室「プラム」	酒々井町中央台4-10-1	043-495-0090
14	社会福祉法人児童発達支援センター安食	栄町安食3678-6	0476-26-4852

【学童保育】

	施設名	所在地	電話
1	生活クラブ連の村 あかとんぼ 土浮 あかとんぼ 下根 あかとんぼ 飯野 あかとんぼ 佐倉	佐倉市土浮186 佐倉市下根84-5 佐倉市飯野185-4 佐倉市山崎529-1	043-485-2046 043-481-2670 043-481-2680 043-481-2177
2	あすなろクラブユウカリ	佐倉市西ユウカリが丘 4-13-24	043-497-5314
3	こども発達支援 モチモチの森	佐倉市臼井田1221-1	043-308-7370

	施設名	所在地	電話
4	放課後等デイサービス ノビルキッズ ユウカリが丘校	佐倉市ユウカリが丘 1-1-7	043-312-1858
5	放課後等デイサービスあいのて 佐倉校舎	佐倉市上原400-340	0120-972-7711
6	放課後等デイサービス プライマリー・clubユウカリが丘	佐倉市中志津3-34-11	043-312-1204
7	放課後等デイサービスにじユウカリが丘	佐倉市上原700	043-308-4305
8	ぬくもりの里 たんぼぼ	成田市宗西3-464-7	0476-28-8710
9	ぬくもりの里 第2たんぼぼ	成田市佐崎2871-2	0476-29-5298
10	ぼすてる	成田市葛西1-16-4	0476-37-3971
11	放課後等デイサービス おもちや福なりた	成田市三里塚245-2	0476-40-5115
12	本城ルーム	成田市本城142-4	0476-37-3178
13	放課後等デイサービスあいのて 成田校舎 第二教室	神崎町古原甲791-26 成田市船荷山401-9	0120-508-408 同上
14	原	四街道市和良比740-1	043-432-0825
15	放課後等デイサービス だいら	四街道市和良比740-1	043-432-0825
16	児童デイサービス そら	四街道市西館900-3	043-497-6123
17	ひまわり	四街道市大目460-1	043-421-1577
18	放課後等デイサービス おもちや福 よつかいどう	四街道市栗山553-1	043-235-8812
19	こここクラブ 西街道教室	四街道大目288-17 舟倉ビル1F	043-308-5542
20	ぶらんこ（文京小学校敷地内）	八街市八街ろ111-33	043-442-2516
21	木馬	八街市東古田字越戸8-1	043-442-2516
22	秋保社会福祉児童サービス	八街市八街ろ173-19	043-235-7145
23	印西市立 クリオネクラブ	印西市草野924	0476-47-6070
24	デイサービスセンター ほっふ	印西市岩戸1712 （いんぼろ倉・岩戸内）	0476-99-3023

25	ゆめの里 さくら	印西市中田1934-8	0476-85-5366
26	ゆめの里 さくら第二	印西市小442485-4	0476-33-3741
27	さくら3	印西市中根上水入717	0476-97-3800
28	児童デイサービス プラネット	印西市小林1608-2	0476-85-8086
29	総合発達支援デイサービス きぼう印西	印西市大島2464-8	0476-50-4001
30	放課後等児童デイサービス ニコルーム	印西市木下東4-6-16	0476-43-2767
31	児童デイサービス つくしんぼ	富里市七栄204-1	0476-91-3544
32	児童デイサービス バレット	富里市国崎950-3	0476-92-3178
33	放課後等デイサービス ビリーブ	臼井市南山1-8-1 臼井市印西岩倉センター2F	047-492-0940
34	児童デイサービス・エブリー	臼井市大島1-20-22	047-401-8637
35	放課後等デイサービス マーブルメイト	臼井市谷田783-14	047-402-3856

# 送付票不要

＜送付先＞  
成田市立加良部小学校

FAX 0476-20-6177

亀田 真季 行

施設名	所在地（市町名）
例：放課後等デイサービス ひまわり	成田市

＜送信者＞

勤務校（ ）立（ ）学校

TEL（ ）

氏名（ ）

ご協力 ありがとうございます。



## 印特研に関する調査

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。折り目を付けしないでください。

(1) 学校名と氏名を記入してください。

(2) あなたの勤務する市町は

- 佐倉市       酒々井町       成田市       富里市       栄町  
 印西市       白井市       八街市       四街道市       県立特別支援学校

(3) あなたの教員経験年数は（講師経験を含めない。H29.4.1現在）

- 0年       1～3年       4～6年       7～9年       10～19年  
 20年以上

(4) あなたの職は（H29.4.1現在）

- 校長       教頭       教諭       講師       再任用

(5) あなたの特別支援教育学級担任（通級指導教室担当を含む）の経験年数は（講師時代の経験を含む。H29.4.1現在）

- 0年       1～3年       4～6年       7～9年       10～19年  
 20年以上

(6) 今年度、あなたが担任・担当しているものを一つ選んでください（H29.4.1現在）

- 通常の学級       特別支援学級（知的）       特別支援学級（自閉症・情緒）       特別支援学級（病弱・虚弱）  
 特別支援学級（言語）       通級指導教室（自閉症・情緒）       通級指導教室（LA）       通級指導教室（官語）

(7) 今年度、あなたが担当している校務分掌をすべて選んでください（H29.4.1現在。複数回答可）

- 特別支援教育コーディネーター       教務主任       生徒指導主事       この中にはない

(8) あなたの勤務校で、特別支援学級担任（通級指導教室担当を含む）をしているが、本研究部に所属していない方がいますか（H29.4.1現在）

- いる       いない       わからない

(9) 「いる」場合、その方の氏名を記入してください（今後の研修会等で用意する名簿を作成したりや資料の数を把握したりするためです）。

★マークのしかた



(10) 今年度の本研究部の重点事項について、「(A)どのくらい重要だと思うか【重要度】」と、勤務校において「(B)実現できていると思うか【実現度】」をお答えください。(A)と(B)の該当する箇所を1カ所ずつ塗りつぶしてください。

	(A)重要度				(B)実現度			
	大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない
1 特別支援学級・通級指導教室における適切な授業のあり方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 インクルーシブ教育システムの構築に向けた「校内体制作り」のあり方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 幼児期から中学校卒業までの一貫した、園・学校間の連携のあり方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(11) 次のことについて、伺います。以下の各項目について、あなたは「(A)どのくらい重要だと思うか【重要度】」と、勤務校において「(B)実現できていると思うか【実現度】」をお答えください。

	(A)重要度				(B)実現度			
	大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない
1 個別の指導計画を作成すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 個別の教育支援計画を作成すること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 通常の学級の児童生徒に対する特別支援教育	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 障害についての理解を深める教育	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 障害者差別解消法について、校内の理解を深めること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(12) あなたが、今年度の研修会に希望する内容は？（3つまで可）

- 特別支援教育に関する法令や制度に関すること
- 特別支援学級における進路指導に関すること
- ことばの教室に関すること
- 発達障害の理解に関すること
- 特別支援学校の様子や実践に関すること
- 特別支援学級における授業に関すること
- 通常の学級との交流および共同学習に関すること
- 特別支援教育コーディネーターの役割に関すること
- 保護者との連携、家族支援のあり方に関すること
- その他（下欄に記入してください）

(13) 具体的な希望（内容・講師・形式【講演・テーマ別講義・演習】）がありましたら、記入してください。また、本日の感想やご意見、本研究部の今年度の活動に関するご意見も記入してください

## 印特研ホームページについて

<HP事業部>

本研究部では、ホームページで研究部の活動を紹介しています。アドレスは、次の通りです。

印特研HP	<a href="http://intokuren.jp/ken">http://intokuren.jp/ken</a>
-------	---

上記のアドレスを、パソコンまたはスマホで入力すると、トップページが表示されます。研修会に関するお知らせなどを掲載しています。

このホームページは、印旛館内の小中学校および県立特別支援学校を対象にした会員ページを設けています。会員ページを閲覧するためには、個人情報等を扱う場合があることから、登録が必要です。トップページ以外のページを見る際は、登録したIDとパスワードを入力してログインすることが必要になります。

本日（5/9）から来週日曜日（5/21）まで、次のIDとパスワードでログインできます。

ゲストID	gs0512	（半角）
パスワード	0512gs	（半角）

まず、一度ログインしてみてください。研修会の様子や各部会の活動の様子を紹介したページを掲載しています。まだ多くありませんが、今年度は内容の充実を図っていきます。

~~~~~  
5/22以降、ログインする際は、以下を参照してください。  
~~~~~

- ① 各学校のIDとパスワードは、昨年度までに設定済みです。昨年度の担任から引き継ぎを受けている学校は、そのまま利用できます。セキュリティの面から、パスワードを変更することをお勧めします（変更の手順は、トップページをご覧ください）。
- ② IDはわかるが、パスワードがわからない場合は、トップページからパスワードを再発行する手続きができます。その際、登録情報と照合するために、貴校のeメールアドレスが必要になります。再発行手続きをする前に、eメールアドレスをメモして手元に置いてください（再発行の手順は、トップページをご覧ください）。
- ③ IDもわからない場合は、各市町のHP事業部の先生に問い合わせてください。本日の事業部会議で、市町ごとのID一覧を配布しています。パスワードはわからない仕様になっています。上記②の手順にしたがってください。
- ④ 「新規登録」もできるようになっていますが、すでに登録しているeメールアドレスは利用できません。また、セキュリティの面から、当面は個人の登録はできない仕様になっています。①～③でログインできない場合は、志津小・川合立也までFAX（043-462-5033）にてお知らせ願います。